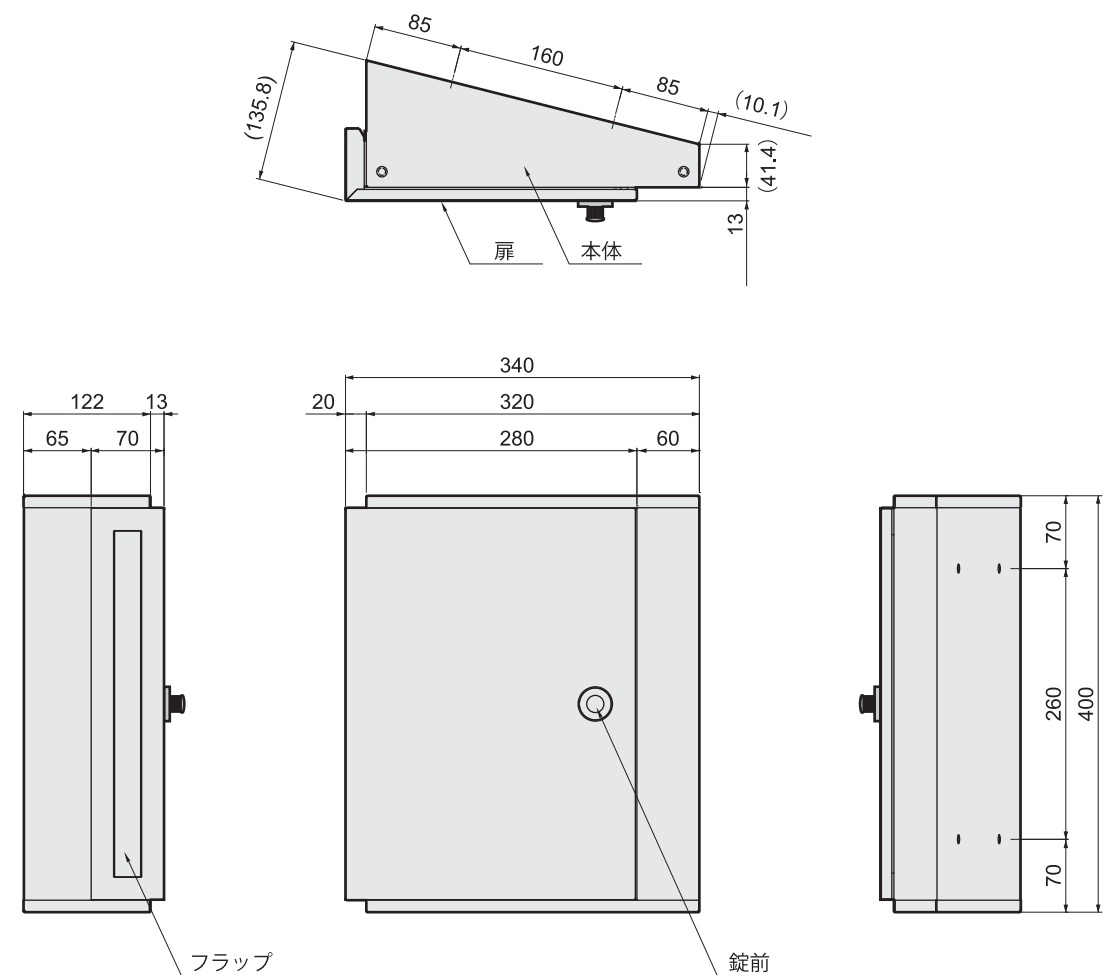


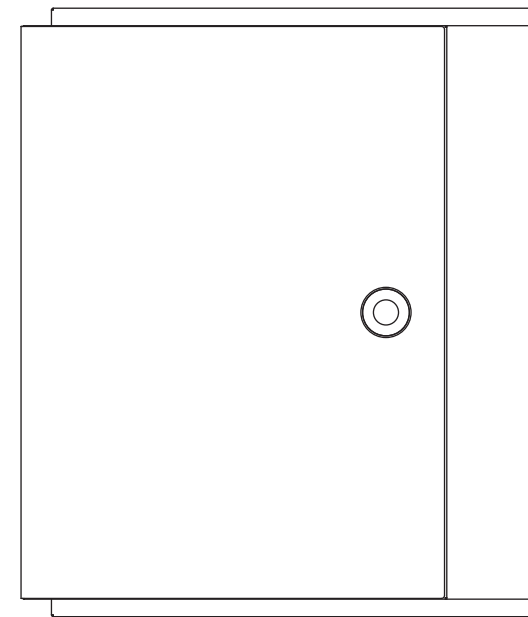
各部の名称と寸法



戸建・集合郵便受箱
(防滴型)

お客様用

品番：KS-MB31S



アフターサービスについて

- 修理サービスはお買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせください。お問合せの際は、下記の内容をお知らせください。

【お知らせいただきたい内容】

1. 住所・氏名・電話番号
2. 製品名・品番
3. 故障の内容や状況

【交換部品一覧】

扉・錠前・フラップ・パッキン類

本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
お買い上げ日より2年間とします。
2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常郵便物の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
- (2) ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
- (3) ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
- (4) 建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
- (5) 海岸付近、温泉などの地域における空気環境に起因する故障・損傷
- (6) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
- (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

安全上のご注意

ここで示した注意事項は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■説明を無視した使用方法によって生じる、＜危害や損害の程度＞を次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。	 注意	この表示の欄には「ケガや物的損害が発生が想定される」内容です。
---	----------------------------------	---	---------------------------------

注意

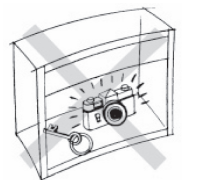
●扉にぶらさがらないでください。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガをすることがあります。特に子供の遊びにご注意ください。



●貴重品・重要書類・危険物・生物等の保管はしないでください。

一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらに対応できません。



●すみやかに郵便物を取り出してください。

この郵便受は防滴仕様ですが、防水ではありませんので投入口に郵便物がはさまっていたり、強風雨時には郵便物が濡れることがあります。お早めに取り出してください。また、郵便物がたまり、つめこみすぎると鍵が開かなくなったり、投入口フタの破損や作動異常の原因となります。

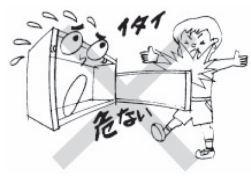
●扉を無理に開けないでください。

扉を無理に開けると変形したり、鍵がからなくなる恐れがあります。



●扉は開け放しにしないでください。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当って危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠してください。



※おねがい事項

●多量の郵便物は一度に取り出さないでください。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。



●扉を閉めるときは静かに閉めてください。

あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。



郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯ではススや鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布でから拭きしてください。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。水分は完全に拭き取ってください。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けてください。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



注意

お手入れの際は、安全のため必ずゴム手袋をお使いください。

この製品は板金製のため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。



鍵の使用方法

ダイヤル錠タイプ

名称



ポイント
(白色)



開錠する時は、このポイントに数字を合わせます。

 設置状況によってポイントが右・左を向いていることがあります。



ポイント
(白色)



はじめに

表紙に貼ってあります、開錠番号シールの色が「赤」の方はこちらを参照ください。

＜例 1＞

郵便受箱開錠番号
右に 2 回 2
左に 1 回 1

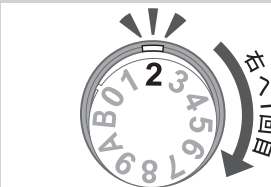
確認

表紙に貼ってあります、開錠番号シールの色が「青」の方はこちらを参照ください。

＜例 2＞

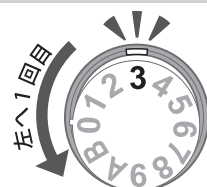
郵便受箱開錠番号
左に 2 回 3
右に 1 回 4

開錠方法



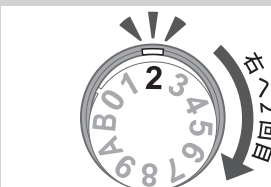
ダイヤルを **右** に回して、1 回目の **2** を合わせます。

手順 1

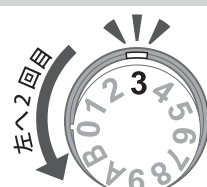


ダイヤルを **左** に回して、1 回目の **3** を合わせます。

手順 2

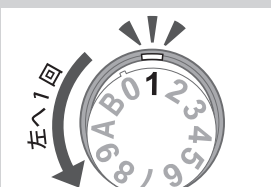


もう一度、ダイヤルを **右** に回して、2 回目の **2** を合わせます。

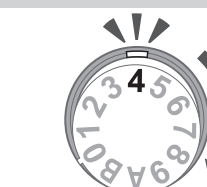


もう一度、ダイヤルを **左** に回して、2 回目の **3** を合わせます。

手順 3



ダイヤルを **左** に回して、**1** に合わせると開錠します。

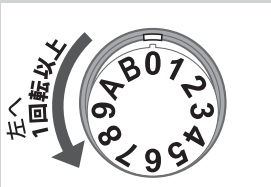


ダイヤルを **右** に回して、**4** に合わせると開錠します。



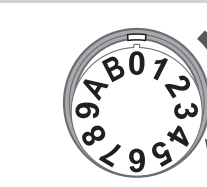
※指定の施錠方法を行わない場合、番号の位置によっては 1 回合わせただけで開錠する場合があります。

施錠方法



ダイヤルを **左** に **1 回転以上**、回すと施錠します。

施錠



ダイヤルを **右** に **1 回転以上**、回すと施錠します。



※ 1 回転以上回さなくても施錠しますが、いたずら等わずかな回転で開錠される場合があります。施錠する場合は、必ず 1 回転以上回してください。

シリンダー錠タイプ

- ・鍵は施錠時のみ抜き差しできます。



施工説明書

工事店様用

KS-MB31S

安全上の注意

ここで示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので必ず守ってください。

■ 表示内容を無視して誤った取扱い時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示の欄には「死亡または、重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄には「傷害を負う可能性または、物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

ご注意

設置環境にご配慮ください

- ・屋外防滴仕様ですが、防水ではありませんので投入口に郵便物がはさまっていたり、強風雨時には郵便物が濡れることがあります。早めに郵便物を取り出さか、軒下等で雨がかりの少ない場所へ設置してください。

ビス類の締め忘れにご注意ください

- ・ビス類の緩みが無いよう強固に締め付けてください。

製品の養生を行ってください

- ・製品取付後に内外装工事を行う場合には必ず十分な養生をしてください。

取付工事には手袋を着用してください

※おねがい事項

極端に高い所や低い所には設置しないでください

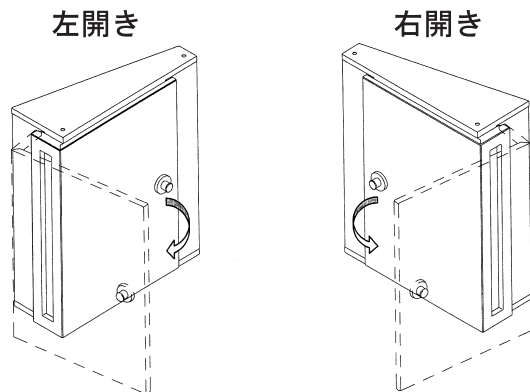
- ・郵便物の出し入れに支障の無い位置に取付けてください。

扉の開閉スペースが確保できない場所に設置しないでください

製品取付面の全面が強固な壁等に接触するように取付けてください

- ・パイプフレーム等への取付けはしないでください。

本製品は左開き、右開きどちらでも設置可能です。
製品取付後、付属のスノコは底面に設置してご使用ください。

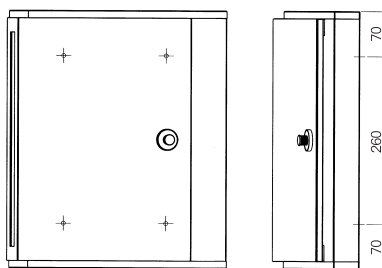
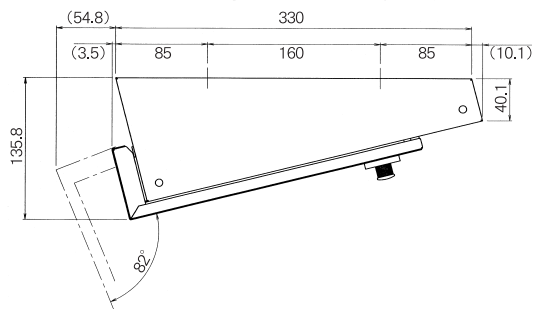


取付方法

～単体設置する場合～

- ①取付後、上面になる面の穴に付属のシールを必ず貼付ます。
- ②取付面に、取付ピッチ図の寸法でφ6 深さ35~40mmの孔をあけ、付属のフィッシャープラグS6を打ち込みます。
- ③扉を開け、本体の内側より付属の取付ビス、ワッシャーで止めます。

取付ピッチ図（単体設置の場合）

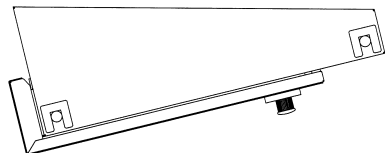


取付方法

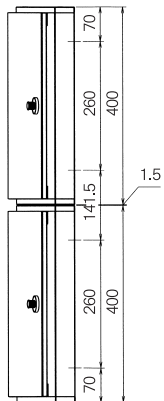
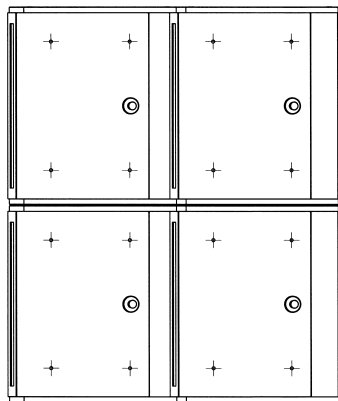
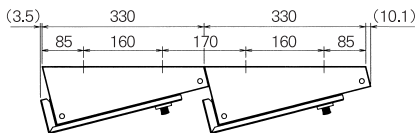
～集合設置する場合～

- ①取付後、上面になる面の穴に付属のシールを必ず貼付ます。
- ②上下に並べて設置する場合は、必ず付属の連結用スペーサーをご使用ください。
(連結用スペーサーを使用しないと本体内部に侵入した雨水を排水できず、郵便物が濡れる恐れがあります。)
連結用スペーサー貼付図を参考に図の様に連結用スペーサーを貼付てください。
- ③取付面に、取付ピッチ図の寸法でφ6 深さ35～40mmの孔をあけ、付属のフィッシャープラグS6を打ち込みます。
- ④扉を開け、本体の内側より付属の取付ビス、ワッシャーで止めます。
(取付面に本体を押し付け、下側のビスから止めることにより製品の水平が保ちやすくなります。)

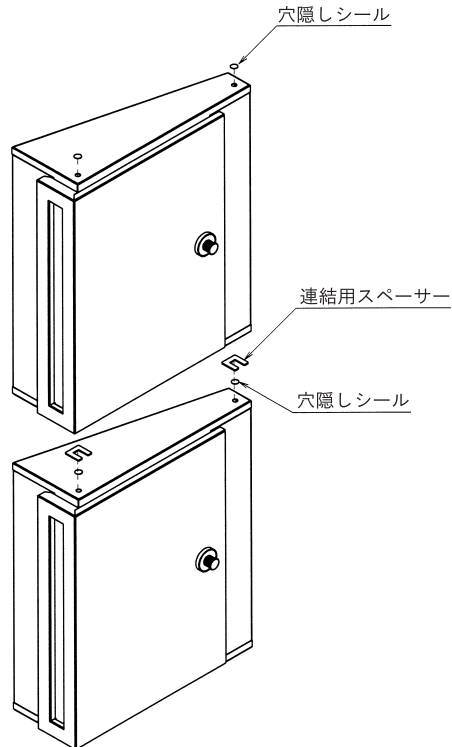
連結用スペーサー貼付図



取付ピッチ図（集合設置の場合）

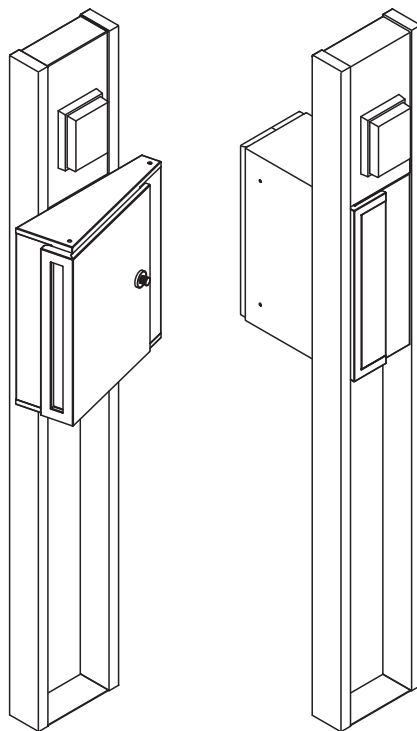


穴隠しシール・連結用スペーサー使用方法



取扱説明書

この度は、機能門柱をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用下さい。
お読みになったあとは、紛失されませんよう保管して下さい。



安全上のご注意 必ずお守り下さい

ここで示した注意事項は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■説明を無視した使用方法によって生じる、＜危害や損害の程度＞を次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。	 注意	この表示の欄には「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。
---	----------------------------------	---	---------------------------------

注意

●郵便受箱や機能門柱を押したり引っ張ったりしないで下さい。

郵便受箱にぶらさがったりすると変形したり、破損することがあり、
思わぬケガをすることがあります。

●子供の遊びにご注意下さい。

出っ張りに当たってけがをする恐れがあります。

機能門柱は定期的にお手入れをする必要があります

末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯などのススや鉄粉が付着しやすい場所、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所など塩分の多い場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布でから拭きして下さい。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取して下さい。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けて下さい。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



注意

お手入れの際は、安全のため必ず
ゴム手袋をお使い下さい。

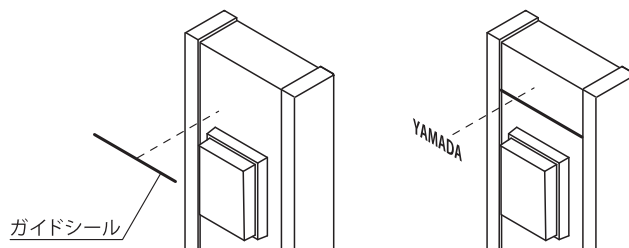
この製品は板金製のため、細部まで
お手入れされる場合は、手を切る
恐れがあります。



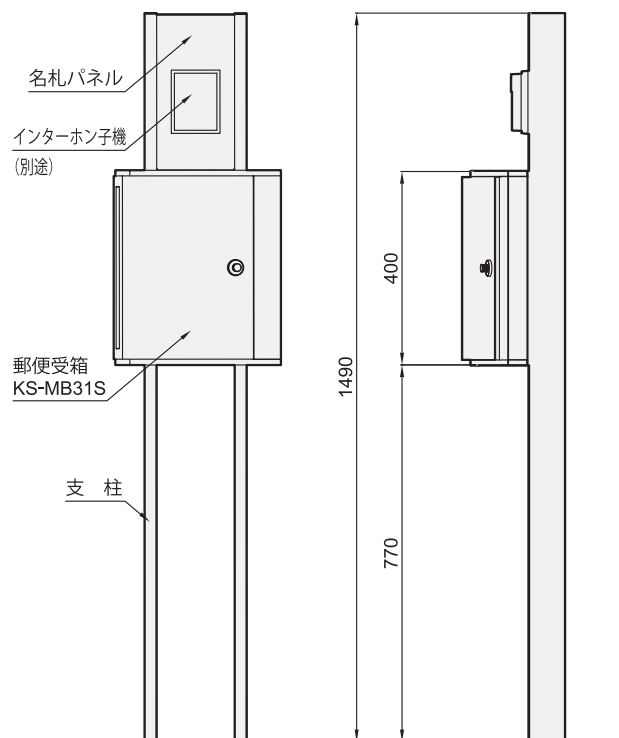
ネームシートの貼り方

付属のネームシートをお使いいただくことができます。

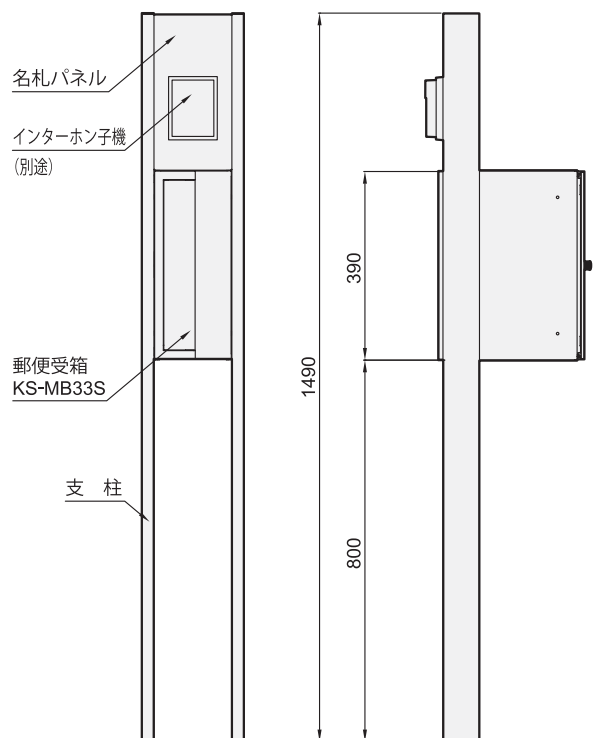
- ①名札パネルの汚れを落として下さい。
- ②ネームシートに細い直線のシールがあります。
このシールは文字をまっすぐ貼るためのガイドシールです。
- ③インターホン子機上側に水平に貼って下さい。
- ④このガイドシールを目安に文字シールを貼って下さい。



各部の名称と寸法



KS-MB31S 仕様



KS-MB33S 仕様

※郵便受箱のご使用方法は、別紙の取扱説明書をご参照下さい。

アフターサービスについて

- 修理サービスはお買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせください。お問合せの際は、下記の内容をお知らせください。

【お知らせいただきたい内容】

1. 住所・氏名・電話番号
2. 製品名・品番
3. 故障の内容や状況

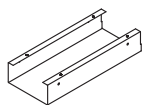
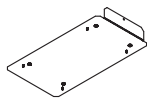
本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
お買い上げ日より1年間とします。
2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
- (2) ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
- (3) ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
- (4) 建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
- (5) 海岸付近、温泉地、融雪剤の使用等、地域における空気環境に起因する故障・損傷
- (6) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
- (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

梱包部材

連結材
(1個)取付板
(1枚)

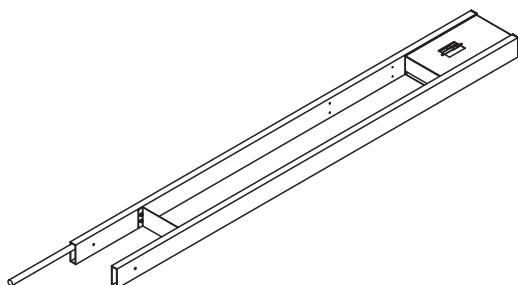
【ねじ類(付属)】

- ・袋ナット 4個
- ・ワッシャー 4個
- ・皿ねじ 4個

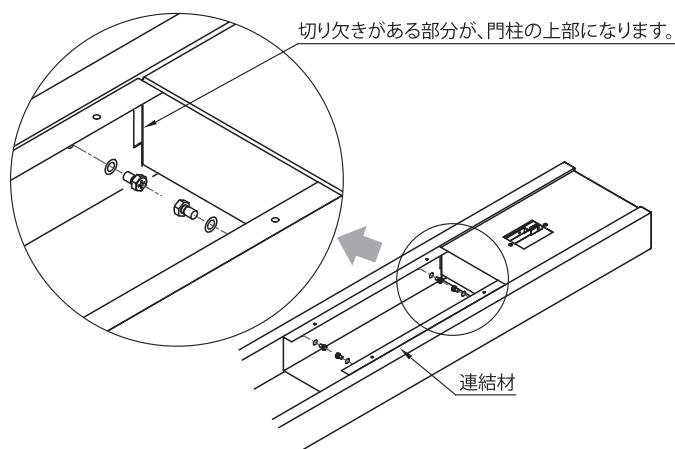
組立手順

以下の手順にしたがって組立をして下さい。

- 1** 機能門柱KS-GP04A (KS-MB33S仕様)の組立手順1～4を参照し、郵便受箱を取り付けない状態で組み立てて下さい。



- 2** 支柱の間に連結材をはめ込み、十字穴付六角ボルトM4×8とワッシャー(小)で締め付けて下さい。

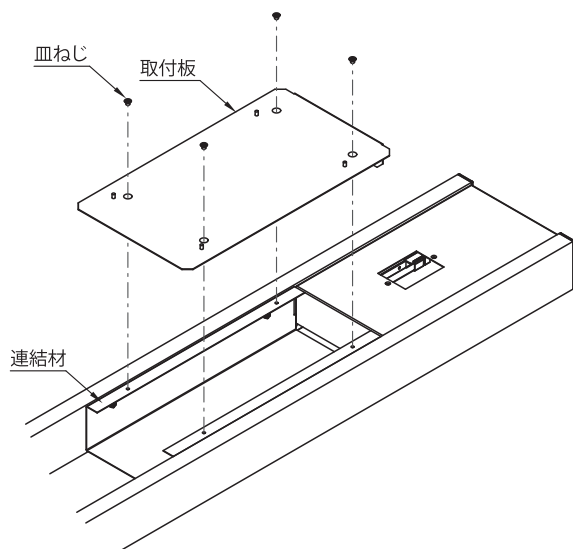


- 3** 取付板に締め付けてあるワッシャーと袋ナットを一旦取り外します。

取付板を皿ねじで連結材に固定して下さい。



ポイント ・外したワッシャーと袋ナットは4で使
します。

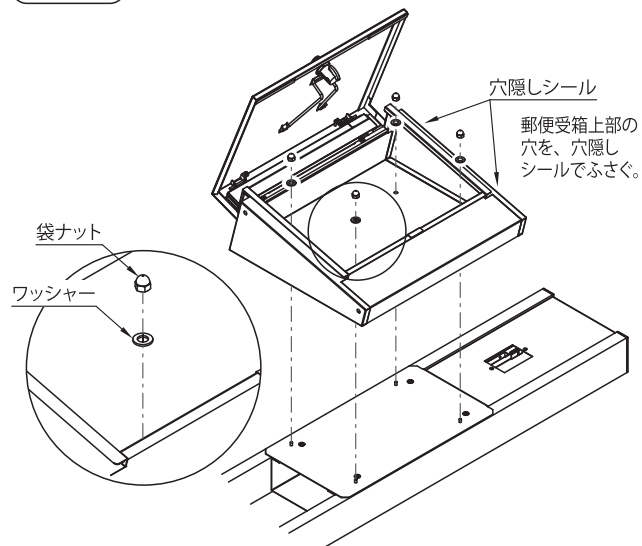


- 4** 郵便受箱の扉を開き、3で取り外したワッシャーと袋ナットを使用して、郵便受箱を取付板に固定して下さい。

最後に郵便受箱上部の2ヶ所の穴を郵便受箱に付属している穴隠しシールでふさいで下さい。(底面はふさがらないで下さい。)



ポイント ・郵便受箱の扉勝手が選べます。図は左勝手です。
・底面は穴隠しシールでふさがらないで下さい。



※郵便受箱の使用方法については郵便受箱の取扱説明書を参照して下さい。

施工方法 以下の手順にしたがって施工して下さい。

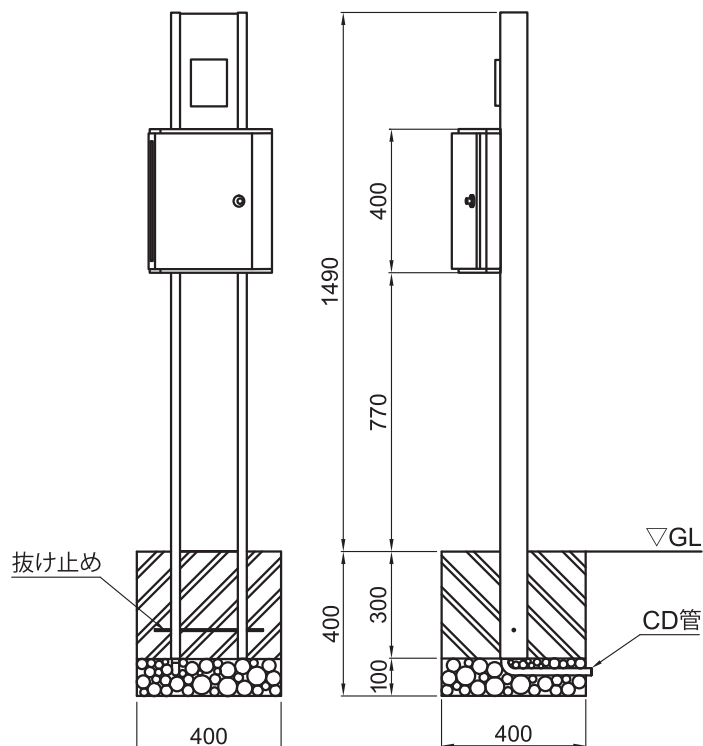
1 基礎に必要な穴を取付位置にあけます。

<参考寸法>

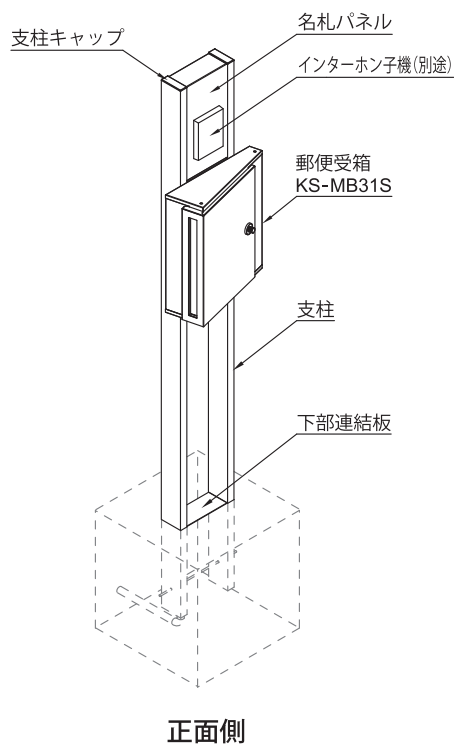
幅 : 400mm
奥行 : 400mm
深さ : 400mm

2 基礎用穴に碎石を敷いて底を踏み固めます。

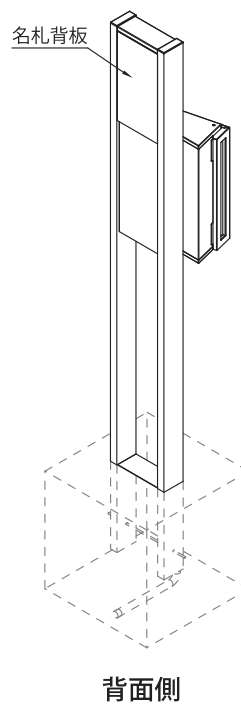
3 支柱下部に抜け止めを挿し込み、所定位置に立てて支持柱などで仮固定し、コンクリートを流し込んで固定します。 配線は組み込み済みのCD管を利用して下さい。



各部の名称



正面側



背面側

施工後は・・・

取扱説明書およびネームシートをお客様にお渡し下さい。

Acute - オプションポール

アキュート オプションポール (1 世帯用)

取扱説明書

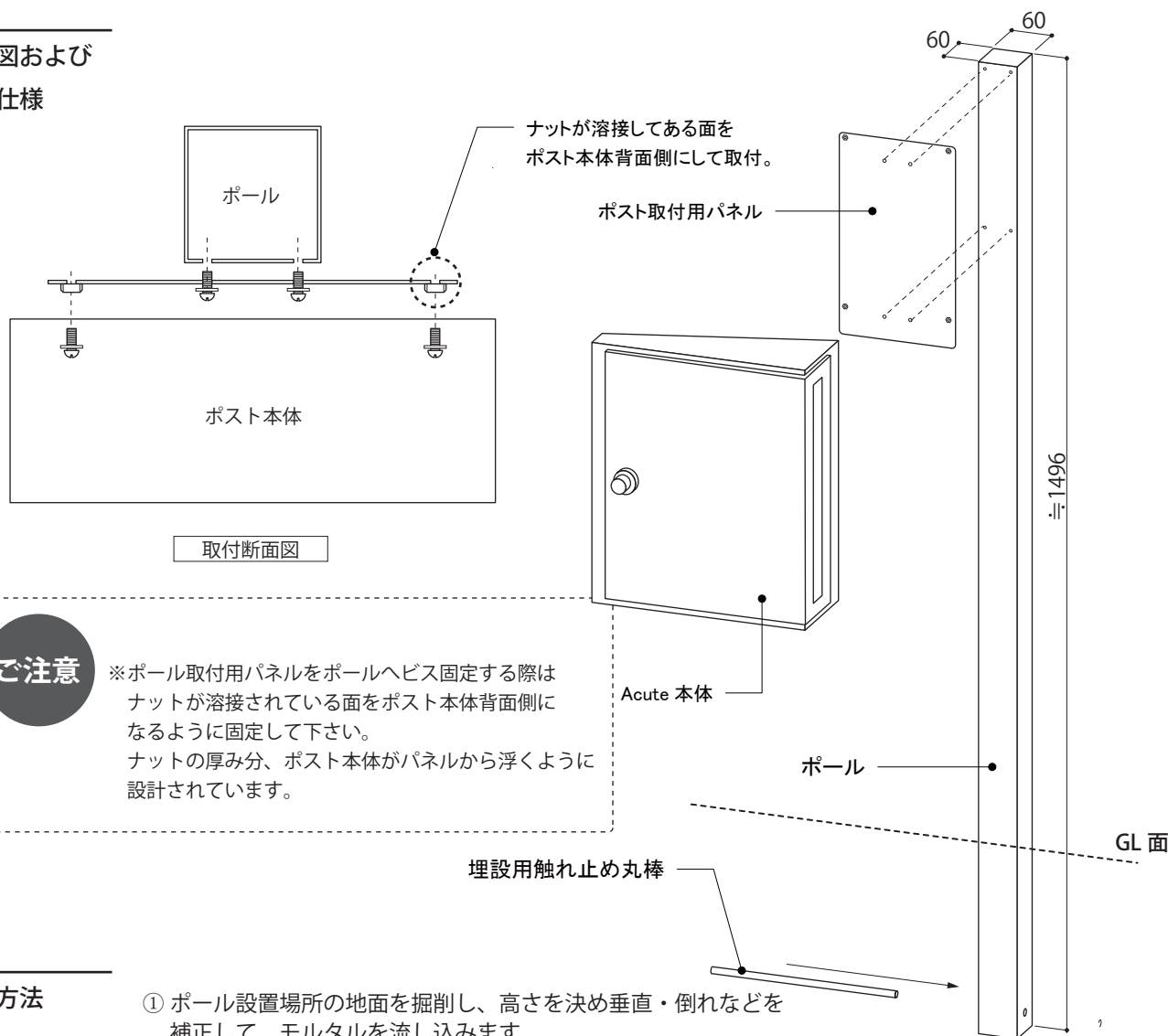
はじめに

この度は、アキュート オプションポールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
商品到着後、すみやかに検品をお願い致します。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、
商品到着後 10 日以内に御連絡下さい。

付属品一覧表

ポール 1 本・ポスト取付用パネル 1 枚・埋設用振れ止め 1 本

寸法図および 製品仕様



組立方法

- ① ポール設置場所の地面を掘削し、高さを決め垂直・倒れなどを
補正して、モルタルを流し込みます。
※強風などで、倒れぬよう十分な強度を必ず確認して下さい。
- ② 基礎が完全に固まったら、ポスト取付用パネルをビス穴を確認してポールへ固定して下さい。
- ③ アキュート (ポスト本体) の扉を開け、ポスト取付用パネルのビス穴に合わせ固定して下さい。
- ④ すべて取付が終了しましたら再度、強度に問題がないか確認して下さい。